



平成20年2月期 第3四半期財務・業績の概況(非連結)

平成20年1月9日

上場会社名 株式会社 マックハウス 上場取引所 JASDAQ
 コード番号 7603 URL <http://www.mac-house.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栗原 勝利
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 舟橋 浩司 TEL (03)3316-1911

(百万円未満切捨て)

1. 平成20年2月期第3四半期の業績(平成19年3月1日～平成19年11月30日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年2月期第3四半期	41,918	1.2	1,772	△36.8	1,892	△34.9	773	△37.7
19年2月期第3四半期	41,436	19.5	2,804	18.5	2,908	22.0	1,242	△0.7
19年2月期	57,334	—	4,303	—	4,406	—	1,858	—

	1株当たり四半期(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年2月期第3四半期	49	60	—	—
19年2月期第3四半期	95	57	—	—
19年2月期	142	99	—	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円	銭	
20年2月期第3四半期	36,193	17,644	17,644	17,644	48.7	1,131	37	
19年2月期第3四半期	35,938	16,892	16,892	16,892	47.0	1,299	75	
19年2月期	37,015	17,508	17,508	17,508	47.3	1,347	16	

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー		投資活動によるキャッシュ・フロー		財務活動によるキャッシュ・フロー		現金及び現金同等物期末残高	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
20年2月期第3四半期	△2,613	△595	△595	△595	△1,024	△1,024	8,717	8,717
19年2月期第3四半期	△1,806	△468	△468	△468	△1,397	△1,397	8,845	8,845
19年2月期	2,488	△554	△554	△554	△1,498	△1,498	12,951	12,951

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金	
	円	銭
19年2月期第3四半期	—	—
20年2月期第3四半期	—	—

3. 平成20年2月期の業績予想(平成19年3月1日～平成20年2月29日)

【参考】

(%表示は対前期増減率)

通 期	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
	58,300	1.7	2,909	△32.4	3,050	△30.8	1,250	△32.7	80	15

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 有

〔(注) 詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】 4. その他をご覧ください。〕

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の予想数値は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後、様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期(平成19年3月1日～平成19年11月30日)は、ジーンズカジュアル業界における企業間の競争激化に加え、上半期では梅雨明けが遅れる等の天候不順により季節衣料の立ち上がりが苦戦を強いられ、厳しい状況となりました。下半期に入り、9月は前半に台風が上陸するなどの天候不順に加え記録的な猛暑が続いたことにより、秋物商品の動きが鈍く低調に推移、10月は秋物セールの販促活動に気温の低下が相まって秋物商品の動きが活発化し、客数が回復基調となりました。11月は後半にかけて気温の低下により冬物商品の動きが活発化したものの総じて平均気温が高く、冬物が全体を牽引するまでには至りませんでした。結果、この3ヶ月間の既存店売上高前年比は94.3%と厳しい結果となり、当第3四半期までの既存店売上高前年比は95.1%に留まりました。

一方、新規出店を加速しましたが既存店の売上高低迷の影響が大きく、この3ヶ月間の全店売上高前年比が100.1%と微増に留まったため、当第3四半期までの全店売上高前年比は101.2%になりました。

商品動向としては、この3ヶ月間はレディースのカットソー、キッズが好調に推移致しました。

店舗の状況につきましては、この3ヶ月間で新規出店23店舗、退店6店舗により、第3四半期末店舗数は534店舗(前年同期比32店舗増加)となりました。

これらの結果、売上高は41,918百万円(前年同期比1.2%増)、経常利益は1,892百万円(前年同期比34.9%減)、第3四半期純利益は773百万円(前年同期比37.7%減)となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

前年同四半期末に比べ総資産は254百万円の増加となりました。

これは主に新規出店に伴う店舗増により、たな卸資産が257百万円増加したこと等によるものであります。

また、負債及び純資産増加の主な要因は、ファクタリング債務1,240百万円、1年以内返済予定の長期借入金371百万円の減少があった一方で、支払手形647百万円、買掛金498百万円及び利益剰余金752百万円増加したこと等によるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

当第3四半期における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は営業活動、投資活動及び財務活動によるキャッシュ・フローがマイナスとなり、資金は前事業年度末に比べ4,234百万円減少して、当第3四半期末では8,717百万円となりました。

また当第3四半期における各キャッシュ・フローは次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは、2,613百万円の支出となり前年同期に比べ807百万円の減少となりました。

これは主に、税引前四半期純利益が830万円減少したこと等によるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは、595百万円の支出となり、前年同期に比べ127百万円の使用資金の増加となりました。

これは主に、新規出店に伴い有形固定資産の取得164百万円の支出の増加等によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動によるキャッシュ・フローは、1,024百万円の支出となり、前年同期に比べ372百万円の資金支出の減少となりました。

これは主に長期借入金の返済による支出が488百万円減少したこと等によるものであります。

3. 業績予想に関する定性的情報

平成20年2月期の業績予想(平成19年3月1日～平成20年2月29日)

現時点では平成19年10月11日付の中間決算短信(非連結)で公表致しました業績予想に変更はありません。

4. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

たな卸資産等の評価については、簡便な方法によっております。

(2) 最近事業年度からの会計処理の方法の変更

(減価償却方法の変更)

当事業年度より、法人税法の改正に伴い、平成19年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による営業利益、経常利益、税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

(たな卸資産の評価基準及び評価方法の変更)

当事業年度より、たな卸資産の評価基準及び評価方法を、従来のマックハウス、アウトレットジェイ、マックハウスプラザ、ブルーベリーにつきましては売価還元法による原価法、ゴールウェイ、ココナッツワールドにつきましては個別法による低価法から、月別総平均法による原価法に変更いたしました。

これは、旧(株)レオ(ゴールウェイ、ココナッツワールド)との合併後並存していたシステムを統合し、アイテム別の商品管理が可能となったことから、より実態に合ったたな卸資産の評価方法に変更するものであります。

この変更により、売上総利益、営業利益及び経常利益がそれぞれ526百万円減少し、税引前四半期純利益は794百万円減少しております。

なお、期首のたな卸資産評価方法の変更に伴う差額268百万円は特別損失として計上しております。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(資産の部)					
I 流動資産					
1. 現金及び預金	10,387	10,133	△253	△2.4	14,490
2. 受取手形	0	0	△0	△92.0	0
3. 売掛金	1,273	1,405	131	10.4	497
4. たな卸資産	11,104	11,361	257	2.3	8,856
5. その他	1,054	1,320	266	25.3	1,083
流動資産合計	23,820	24,221	401	1.7	24,930
II 固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び設備	944	977	32	3.4	890
(2) 工具器具備品	293	237	△56	△19.3	261
(3) 土地	171	238	67	39.0	238
(4) その他	152	117	△34	△22.7	164
有形固定資産合計	1,562	1,570	8	0.5	1,555
2. 無形固定資産	284	383	98	34.8	264
3. 投資その他の資産					
(1) 敷金保証金	9,004	8,617	△387	△4.3	8,852
(2) その他	1,370	1,464	94	6.9	1,499
(3) 貸倒引当金	△103	△64	39	△38.2	△85
投資その他の資産合計	10,271	10,017	△253	△2.5	10,265
固定資産合計	12,118	11,971	△146	△1.2	12,085
資産合計	35,938	36,193	254	0.7	37,015

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期末 (平成19年2月期 第3四半期末)	当四半期末 (平成20年2月期 第3四半期末)	増 減		(参 考) 前期末 (平成19年2月期末)
	金額	金額	金額	増減率	金額
(負債の部)					
I 流動負債					
1. 支払手形	1,799	2,447	647	36.0	2,163
2. 買掛金	8,920	9,418	498	5.6	8,362
3. ファクタリング債務	3,809	2,569	△1,240	△32.6	4,026
4. 1年以内返済予定の 長期借入金	415	44	△371	△89.4	357
5. 未払法人税等	57	15	△41	△73.2	953
6. 賞与引当金	49	51	1	3.7	197
7. 役員賞与引当金	—	—	—	—	35
8. その他	2,050	2,131	80	3.9	1,320
流動負債合計	17,102	16,677	△425	△2.5	17,416
II 固定負債					
1. 長期借入金	44	—	△44	—	19
2. 退職給付引当金	1,082	1,159	76	7.1	1,110
3. 役員退職慰労引当金	88	91	3	3.7	91
4. 転貸損失引当金	204	154	△50	△24.6	219
5. リース資産減損勘定	109	242	133	122.6	280
6. その他	413	223	△190	△46.0	368
固定負債合計	1,943	1,872	△70	△3.6	2,090
負債合計	19,045	18,549	△496	△2.6	19,506
(純資産の部)					
I 株主資本					
1. 資本金	1,617	1,617	—	—	1,617
2. 資本剰余金					
(1) 資本準備金	5,299	5,299	—	—	5,299
資本剰余金合計	5,299	5,299	—	—	5,299
3. 利益剰余金					
(1) 利益準備金	179	179	—	—	179
(2) その他利益剰余金					
別途積立金	5,500	5,500	—	—	5,500
固定資産圧縮積立金	30	29	△0	△2.1	30
繰越利益剰余金	4,268	5,022	753	17.7	4,885
利益剰余金合計	9,978	10,731	752	7.5	10,594
4. 自己株式	△3	△4	△1	45.2	△3
株主資本合計	16,892	17,644	751	4.4	17,508
純資産合計	16,892	17,644	751	4.4	17,508
負債純資産合計	35,938	36,193	254	0.7	37,015

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：百万円、%)

科 目	前年同四半期 (平成19年2月期 第3四半期)	当四半期 (平成20年2月期 第3四半期)	増 減		(参 考) 前期 (平成19年2月期)
	金額	金額	金額	増減率	金額
I 売上高	41,436	41,918	481	1.2	57,334
II 売上原価	22,888	23,578	690	3.0	32,019
売上総利益	18,548	18,340	△208	△1.1	25,315
III 販売費及び一般管理費	15,743	16,567	823	5.2	21,012
営業利益	2,804	1,772	△1,031	△36.8	4,303
IV 営業外収益	703	548	△155	△22.0	913
V 営業外費用	599	429	△170	△28.5	810
経常利益	2,908	1,892	△1,015	△34.9	4,406
VI 特別利益	156	36	△119	△76.8	183
VII 特別損失	661	356	△304	△46.1	937
税引前四半期(当期) 純利益	2,402	1,571	△830	△34.6	3,652
法人税、住民税及び 事業税	997	408	△588	△59.0	1,830
法人税等追徴税額	—	—	—	—	125
法人税等調整額	162	389	226	139.1	△162
四半期(当期)純利益	1,242	773	△468	△37.7	1,858

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

(3) (要約) 四半期株主資本等変動計算書

前年四半期(自 平成18年3月1日 至 平成18年11月30日)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金					自己株式	株主 資本 合計	
		資本 準備金	利 益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計			
				別 途 積立金	固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金				
平成18年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,000		4,105	9,285	△2	16,199	16,199
当四半期の変動額										
剰余金の配当						△519	△519		△519	△519
自己株式の取得								△0	△0	△0
役員賞与						△29	△29		△29	△29
圧縮積立金の積立					30	△30				
別途積立金の積立				500		△500				
四半期純利益						1,242	1,242		1,242	1,242
当四半期の変動額合計(百万円)				500	30	163	693	△0	692	692
平成18年11月30日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,500	30	4,268	9,978	△3	16,892	16,892

(注) 剰余金の配当には前事業年度の利益処分によるもの324百万円が含まれており、役員賞与、固定資産圧縮積立金の積立及び別途積立金の積立は前事業年度の利益処分によるものであります。

当四半期(自 平成19年3月1日 至 平成19年11月30日)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金					自己株式	株主 資本 合計	
		資本 準備金	利 益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計			
				別 途 積立金	固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金				
平成19年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,500	30	4,885	10,594	△3	17,508	17,508
当四半期の変動額										
剰余金の配当						△636	△636		△636	△636
自己株式の取得								△1	△1	△1
圧縮積立金の積立					△0	0				
四半期純利益						773	773		773	773
当四半期の変動額合計(百万円)					△0	137	136	△1	135	135
平成19年11月30日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,500	29	5,022	10,731	△4	17,644	17,644

前期(自 平成18年3月1日 至 平成19年2月28日)

	株主資本									純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益剰余金					自己株式	株主 資本 合計	
		資本 準備金	利 益 準備金	その他利益剰余金			利益剰余金 合計			
				別 途 積立金	固定資産 圧縮積立金	繰越利益 剰余金				
平成18年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,000	—	4,105	9,285	△ 2	16,199	16,199
当事業年度中の変動額										
剰余金の配当						△ 519	△ 519		△ 519	△ 519
自己株式の取得								0	0	0
役員賞与						△ 29	△ 29		△ 29	△ 29
圧縮積立金の積立					30	△ 30				
別途積立金の積立				500		△ 500				
当期純利益						1,858	1,858		1,858	1,858
当事業年度中の 変動額合計(百万円)				500	30	779	1,309	0	1,308	1,308
平成19年2月28日残高(百万円)	1,617	5,299	179	5,500	30	4,885	10,594	△ 3	17,508	17,508

(注) 剰余金の配当には前事業年度の利益処分によるもの324百万円が含まれており、役員賞与、固定資産圧縮積立金の積立及び別途積立金の積立は前事業年度の利益処分によるものであります。

(4) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前年同四半期 (平成19年2月期第3四半期)	当四半期 (平成20年2月期第3四半期)	(参考)前期 (平成19年2月期)
区分	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
1 税引前四半期(当期)純利益	2,402	1,571	3,652
2 減価償却費	287	246	386
3 減損損失	598	53	862
4 たな卸資産評価方法変更に伴う差額	—	268	—
5 賞与引当金の減少額	△153	△146	△5
6 役員賞与引当金の増減額(△:減少)	—	△35	35
7 退職給付引当金の増加額	58	48	86
8 役員退職慰労引当金の増加額	7	0	10
9 貸倒引当金の減少額	△41	△21	△59
10 転貸損失引当金の減少額	△163	△65	△148
11 受取利息及び受取配当金	△12	△24	△19
12 支払利息	11	1	13
13 支払家賃(保証金相殺)	458	491	638
14 固定資産除却損	40	26	52
15 固定資産売却益	—	△0	—
16 固定資産売却損	21	—	21
17 店舗解約に伴う損失金	1	—	1
18 役員賞与の支払額	△29	—	△29
19 売上債権の増加額	△818	△907	△41
20 たな卸資産の増加額	△2,990	△2,773	△742
21 仕入債務の増減額(△:減少)	648	△103	660
22 未払消費税の減少額	△227	△170	△82
23 その他	541	764	△318
小計	642	△774	4,973
24 利息及び配当金の受取額	0	10	2
25 利息の支払額	△16	△3	△17
26 法人税等の支払額	△2,444	△1,845	△2,488
27 損害補償金の受取額	11	—	18
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,806	△2,613	2,488
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
1 定期預金の払戻による収入	—	123	3
2 有形固定資産の取得による支出	△111	△276	△218
3 有形固定資産の売却による収入	2	9	39
4 無形固定資産の取得による支出	△170	△164	△171
5 敷金保証金等の投資による支出	△929	△898	△1,112
6 敷金保証金等の回収による収入	741	611	906
投資活動によるキャッシュ・フロー	△468	△595	△554
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
1 長期借入金の返済による支出	△820	△332	△903
2 割賦返済による支出	△56	△53	△74
3 自己株式の取得による支出	△0	△1	△0
4 配当金の支払額	△519	△636	△519
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,397	△1,024	△1,498
IV 現金及び現金同等物の増減額(△:減少)	△3,672	△4,234	434
V 現金及び現金同等物の期首残高	12,517	12,951	12,517
VI 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	8,845	8,717	12,951

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。